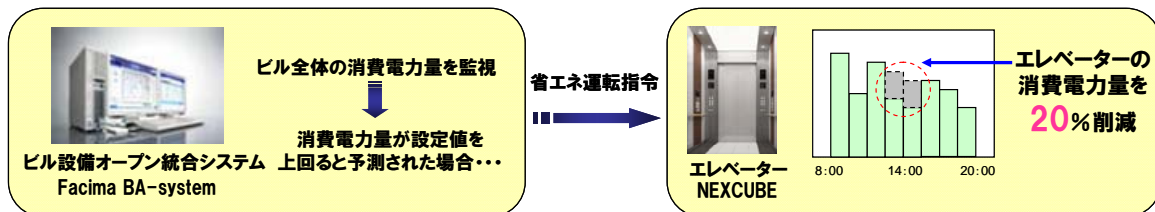


ビルの消費電力量を監視する「Facima BA-system」との連携
電力ピーク時のエレベーターの消費電力量を20%削減する新オプションの発売

三菱電機株式会社と三菱電機ビルテクノサービス株式会社は、三菱オーダーメイド・エレベーター「NEXCUBE（ネクキューブ）」の省エネ運転機能を強化する新オプションを7月4日に発売します。

三菱ビル設備オープン統合システム「Facima BA-system（ファシーマ・ビー・エー・システム）」との連携により、ビル全体の電力使用ピーク時間帯にエレベーターの消費電力量を最大20%削減※1します。

※1：エレベーター6台・20階床の一般的なオフィスビルで、ビル全体の消費電力量がピークとなる13時～16時のエレベーターに対するシミュレーション結果。



新オプションの特長

1. ビルの消費電力量の監視により、エレベーターを省エネ運転

- ・「Facima BA-system」との連携により、ビル全体の消費電力が設定値を上回ると予測された場合、エレベーターに省エネ運転を指令
 - ・指令により、運転モードを“デマンド制御モード”へ切り替え※2
 - ・“デマンド制御モード”運転時でも、平均待ち時間の増加は、4秒程度に抑制
- ※2：運転モード切り替えは、PC式昇降機監視盤「MITEMAS（ミテマス）」からも可能

2. 設置済みエレベーターにも適用可能

- ・新規設置予定のエレベーターだけでなく、設置済みのエレベーターにも適用可能であり、利用中のビルの節電対策の一つとして導入が可能

発売の概要

オプション名	適応対象製品	希望小売価格	発売日
省電力運転 (デマンド制御)	オーダーメイド・エレベーター 『NEXCUBE』 ΣAI-2200C	個別見積り	7月4日

報道関係からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 広報部
 〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
 電話03-3218-2359 FAX 03-3218-2431

三菱電機ビルテクノサービス株式会社 広報室
 〒116-0002 東京都荒川区荒川七丁目19番1号
 電話03-5810-5280 FAX 03-5810-5277

発売の狙い

東日本大震災以降、全国のオフィスビルや商業施設において節電・省エネ対策が重要であり、特に、昼間の電力使用ピーク時間帯での一層の取り組みが求められています。

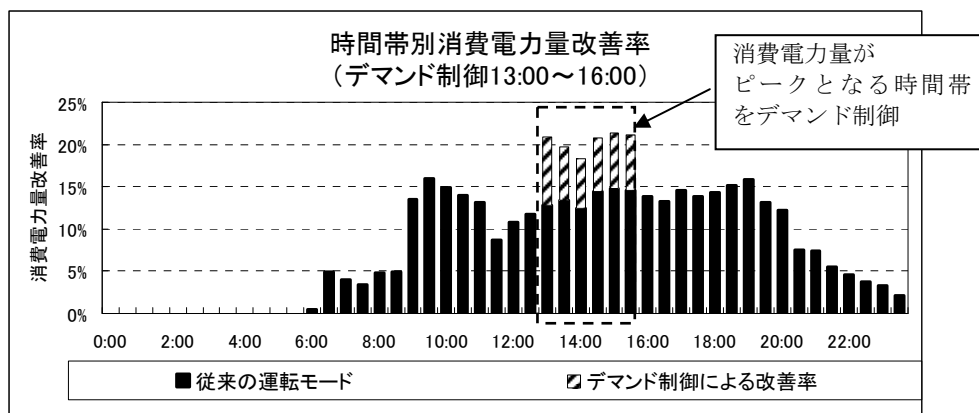
三菱オーダーメイド・エレベーター「NEXCUBE」は、利用が少ない時間帯に、自動で消費電力量の少ないエレベーターを配車する機能を備えています。

今回、従来の運転モード以上に消費電力量を削減して運転する“デマンド制御モード”を「NEXCUBE」の新オプションとして発売します。ビル全体の消費電力量を監視する「Facima BA-system」との連携により、ビル全体の消費電力量が多くなった場合や電力使用ピーク時間帯には、エレベーターの運転モードを切り替えて消費電力量を削減します。

特長の詳細

<従来の運転モードと“デマンド制御モード”の消費電力量改善率比較>

ビル全体の消費電力量がピークとなる13:00~16:00に、“デマンド制御モード”に切り替えた場合のシミュレーション結果を以下に示します。



※エレベーター6台・20階床の一般的なオフィスビルにおけるシミュレーション結果。

消費電力量ピーク時間帯は、エレベーターの消費電力量を平均20%改善する一方、当該時間帯の平均待ち時間の増加は、4秒程度に抑えています。

商標関連

- ・ NEXCUBE：三菱電機株式会社の登録商標です。
- ・ Facima：三菱電機株式会社と三菱電機ビルテクノサービス株式会社の登録商標です。

製作担当工場

〒492-8682 愛知県稲沢市菱町1番地
電話：0587-23-1111
三菱電機株式会社 稲沢製作所

お客様からのお問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
三菱電機株式会社 ビル計画部
電話 03-3218-4510

〒116-0002 東京都荒川区荒川七丁目19番1号
三菱電機ビルテクノサービス株式会社 昇降機事業本部 業務部
電話 03-3802-9532